

2024年度リーディングDXスクール 生成AIパイロット校



バッジを授与された人：

幸手市立西中学校

●リーディングDXスクール事業

文部科学省「リーディングDXスクール事業」は、GIGA端末の標準仕様に含まれている汎用的なソフトウェアとクラウド環境を十分に活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務DXを行い、全国に好事例を展開するための事業です。

<https://leadingdxschool.mext.go.jp/>

●リーディングDXスクール生成AIパイロット校

リーディングDXスクール指定校のうち、GIGA×生成AIの研究を希望する学校の中から生成AIパイロット校を指定しました。

指定数：書類審査の結果、2024年度は全国66校が生成AIパイロット校の指定を受けました。

発行日: 2024-09-06

発行者



株式会社内田洋行教育総合研究所

ueric@uchida.co.jp

<https://www.uchida.co.jp/ueric/>

取得条件

【取組内容】

実施内容は主に、次の1～3とする。

1. 生成AIの教育活動での活用（以下、「教育利用」とする。）や、生成AIの校務における活用（以下、「校務利用」とする。）を行う。この際、各種生成AIツールの利用規約を遵守し取組を計画すること。なお、校務利用に関しては、個人情報や機密情報の保護に細心の注意を払いながら、働き方改革の一環として活用する取組とすること
2. 実践内容の動画・写真、研修のオンライン公開などによる地域内外への普及を行うこと
3. 指定校は、学校のWebサイト等に活用の様子、授業公開日時、研修会公開の予定等の公開を行うこと

※生成AIパイロット校の指定を希望する場合は、文部科学省の「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」（令和5年7月4日）を遵守し、生成AIの教育利用や校務利用に関する取組を行うこと

※「教育利用」、「校務利用」は、いずれか一方の取組であっても、両方の取組であっても構わない

※効果的な取組実践を創出する観点から、学術的知見を有する研究者や優れた実践家等から伴走支援を受けること

管理番号：112240-1

申請教育委員会名：幸手市教育委員会

生成AIパイロット校名：幸手市立西中学校

バッジをオンラインで表示：

<https://openbadgefactory.com/v1/assertion/f3c3899a3a308ebaa6ed6b5c7e295f7a18202191>



このPDFファイルは標準のオープンバッジです。このバッジの有効性は、バリデータサービスでチェックすることができます：

<https://openbadgefactory.com/validator>

